

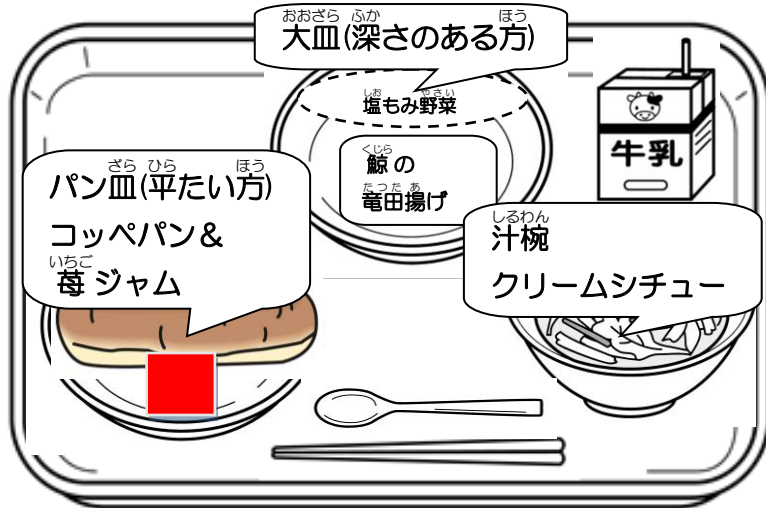


きゅうしょくニュース

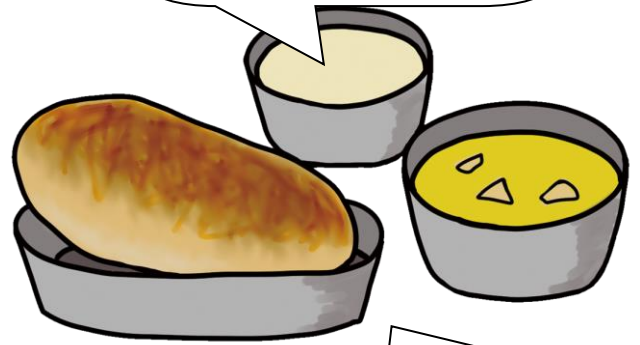


れいわ ねん がつ にちげつようび
令和6年1月29日 曜日

むかし きゅうしょくこんだて 昔の給食献立



ミルクは、脱脂粉乳を
お湯で溶いたものです。



昭和30年ごろの給食のイラスト
パン・カレーシチュー・ミルク

ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかんよっかめ
全国学校給食週間四日目は、昭和30年代（1954-64年）
の給食をアレンジした献立です。

いちにちめ がっこうきゅうしょく はじ
一日目に、学校給食の始まりは135年前といいましたが、
だいにじせかいたいせんちゅう ていし
第二次世界大戦中は、停止されていました。戦後、外国から贈ら
れた食べ物を使い、学校給食が再開されました。昭和30年代は
「パン・おかず一つ・ミルク」の献立がほとんどでした。おかずは
少ないですが、パンは今よりも2倍くらい大きいものだったそうで
す。ご飯給食が正式に導入されたのは、昭和51年のことです。
とうじ くじら やす て はい
当時は、鯨が安く手に入ったので、学校給食にもよく使われ
ていました。今では鯨漁が制限されているため、貴重なものとな
っています。今日は、竜田揚げにしました。

とうじ ようす そうぞう め あ
当時の様子を想像しながら、召し上がってみてください。

きょう きゅうしょく つか
☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆

ぎゅうにゅう しょうが にんじん きゅうり セロリ 船橋市産→小松菜

